こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　問野良知
発行日　毎月15日
一部15円
印刷所　昭栄堂印刷所

やったあ!! 喜びの顔・顔……

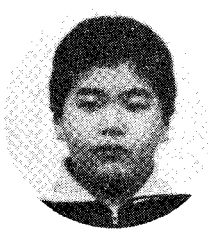
矢代田小の特別教室棟が完成!

～丘の上に3階建てのモダンな校舎立つ～

校長　椿　克巳

二月二十九日、矢代田小学校の特別教室棟が完工しました。翌三月一日は六年父兄や整備委員の皆さんの応援を得て移転作業が行われ、三月四日には喜びの竣工式が体育館で挙行されました。町長さんの式辞をはじめとしてお祝いの気分に溢れた式典で、特に代表として参加した五年生、六年生の児童の晴々とした顔が印象的でした。

この度、五二年度に続き特別教室管理棟が完成いたしました。一階に教務室、校長室、保健室、ロッカー室、休憩室、用務員室、湯沸場機械室、倉庫、昇降口を二階に理科室、準備室、図工室、放送室、家庭科室、資料室を三階に音楽室、準備室、集会室、児童図書館倉庫を配したすばらしい校舎です。中でも感度良好な自動防火扉、新旧二棟の暖房集中コントロール機構、教務室での放送設備は圧巻です。建築期間中児童の怪我事故が皆無だったこと、校舎間の連絡に県道を回るなどの不便を忍び、時間的なロスを最小限にくい止め、教育効果を落さぬよう配慮し苦労した職員の努力には心から感謝と敬意を表明します。町長さんはじめ町当局のご配慮、町議会諸賢、良心的な設計施行をされた業者各位に深甚な感謝を捧げます。二億を超える巨費を投じて造られたすばらしい校舎に学ぶ児童の幸せをつくづく有難いと思います。しかし教育環境の最たるものは何と言っても人です。教育は人なりと言います。私たちはこの校舎を最大限に活用し、よりよい人的環境たるべく、いっそう地域との連帯を強め職員一致協力して研鑽することを誓い、御礼のことばと致します。



六年　村山　進

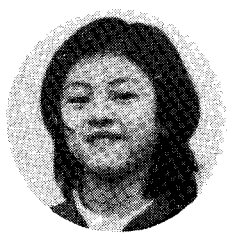
六年になった夏、木造校舎の一部がこわされたそして校舎を立てる作業が始まった。これには、まいった。まず、旧校舎の前が交通止めで県道を通って体育館へ行かなくてはならない。体育や音楽の時間など、遅れまいと走って行った。次に、先生方の車を停めておく所が無くなり、グラウンドの隔に置いた。そのため、グラウンドがせまくなり、野球の練習などに不便だった。最後に、授業中うるさかったこと。大きい車が集まった。音楽の時間など、ダンプカーの音でピアノの音が聞えなかった。

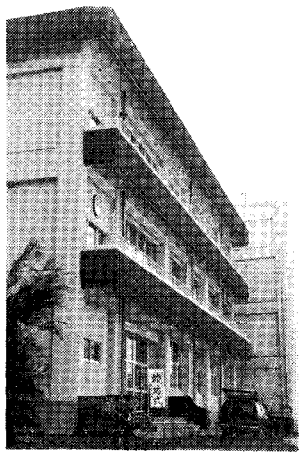
六年　武田千佳子

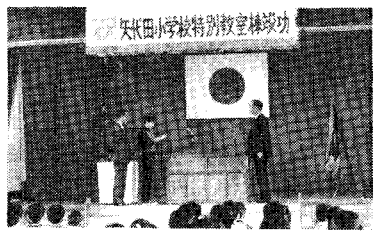
「やったあ。」新校舎への引っ越し。三月一日だった。朝から、ゾクゾクする程のうれしさがわいてきた。「これから新校舎を見て回ります。」先生の後について私たちは歩き出した。(たぶん私たちのクラスが全校でも一番始めに入るのじゃないかな)と私は思った。先生は「静かにしなさい。」と言うが、うれしくて、うれしくてたまらない。皆とヒソヒソ話し合い、笑い合って教室を見て回った。

六年　吉田有美子

待ちに待った、新校舎が出来た。今までに無かった家庭科室、図工室、集会室などもあった。私たち六年生は三週間しか入れない。残念だ。でもたった三週間でも入れただけでも喜ばなくては……。私たちの矢代田小学校は、恵まれたよい学校だと思う。回りを緑に囲まれた鉄筋校舎に、スタンド付きのグラウンド。こんなに素晴しい学校に学べた私たちは幸せだ。残り少ない小学校生活をがんばろうと思う。







想い出の歌

おやまつしろう

ゲレンデに灯がつく夕暮のしじま
スキーをかついだ若人
絵の具をバラまいたフアッション
今はもう見えない
雪山は空に沈む
山裾の雪深き村落も
ひとり山荘のソファー煙草のけむり
突然訪れた女子大生グループ
お一人で何をしに……何時まで
嬉々とした声のかがやき
むせぶ乙女のかおり
スミレ花咲く頃はじめて恋を知りぬ
私も青年になりきって
何時しかゲレンデの灯は消える
黒い山の影そして年の影
明日の朝食堂で
あのグループの青春に
おはようと呼びかけよう

〝指導者登録を〟

町ではスポーツ・レクリエーションの普及、発展をはかるため有資格者等の登録を行っています関係者は教育委員会まで御連絡ください。
また、これらの方々を町民の皆さんに順次ご紹介します。

◉ラジオ体操連盟公認指導者
森田　登　本多和雄
渡辺久則　平間福治
渡辺欣二　飯田　進

◉日本体育協会公認体力テスト判定員
指導員　飯田　進
森田　登　大貫泰弘
白井　晃　能登長利
本多和雄　長井利夫
羽田野勢二　武田　寛
古田恒夫　長沢三郎
渡辺一由　高木栄作
広橋　修　武田力弥
田中　務
飯田　進

適量を毎食ごとにバランスよく

料理講習会のご案内

日本人の食事に不足している牛乳、緑黄色野菜、植物油を使って町の食生活改善推進委員による料理の講習会を次の二会場で行いますのでお知らせします。

◎会場＝矢代田公会堂
日時＝三月二十四日(月)
午後一時半より
献立＝ヨーグルトサラダ
人参のポタージュ
春巻

◎会場＝中央公民館
日時＝三月二十六日(水)
午前九時半より
献立＝サラダ、魚のラビットソースかけ、チーズケーキ

参加費＝材料費(二百円程度と米一合弱)
申込み＝役場町民生活課
なお会場の都合で三十名になり次第〆切らせていただきます。

参加費と人数制限なし

古老から小須戸町の昔を聞く会を行いました

去る二月二十日、小須戸小学校で、町教振社会部の先生方と小学校の先生方が一緒になって、小須戸町の昔を聞く会を開きました。講師は、小須戸町にお住まいの渡辺平七さん(80才)と比企政次郎さん(73才)のお二人です。

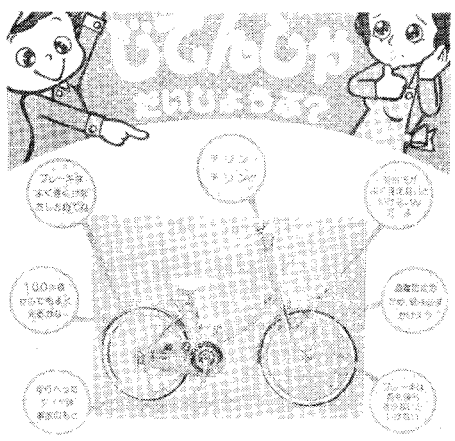
信濃川を蒸気船が行く写真を見たり、紫金牛の鉢植えを見たり、明治の大火のようすをお聞きしたりしているうちに、小須戸町に何とも言えぬ愛着を感じてまいりました

そして歴史のあるすばらしい町だということを初めて知りました。小須戸町の教員は小須戸町の歴史をよく知って、子どもたちに伝えなければならない責任を痛感しています。わずか二時間のお話で小須戸町の歴史が全てわかった等とはとても言えませんこれからも機会を見て、是非お話を聞かせて頂きたいと思っております。(福本)

町民魚つり大会のご案内

日時＝四月二十日(日)
午前四時五十分　中央公民館前集合
場所＝新川築干坊附近
条件＝竿の本数・エサは制限なし
入賞＝個人賞一～十五位、大物賞、PP賞
経費＝大会経費五〇〇円、反省会費五〇〇円
申込＝四月十五日迄に教育委員会へ

春です！ 自転車事故に気をつけて



道路交通法には自転車に乗る人が守らなければならないルールや、注意事項、安全基準に適合した自転車に乗る義務などが定められています。

皆さんは「自転車安全整備士」という制度をご存じでしょうか。

専門家による指導と、助言が大切なことからこれを解決するためにとられたのが「自転車安全整備士」の制度です。

この制度は、
六か月ごとの自転車定期点検
整備不良自転車の点検整備
安全運転の方法など
指導と助言

これらの方々が地域の中心となって自転車の交通安全を図っていくことが期待されていますのでわからないことはどんどん相談しましょう。

小須戸町の自転車屋さんの全部が「自転車安全整備士」の資格をもっており「自転車安全整備店」の登録を受けています。

自転車に乗る方は六か月ごとの定期点検を受けて「T・Sマーク」の入った普通自転車点検済みのステッカーを貼ってもらいましょう。

不備や、欠陥のある自転車はすぐ整備してもらいましょう。

春先の暖かい陽気になり、戸外に出る機会が多くなると自転車事故が多く発生します。

またカギのかけ忘れから盗難被害の多くなるのもこれからです。図を参考にして、整備のいきとどいた自転車に乗り事故防止に努めてください。

～小須戸幹部派出所～

電々だより

お手もとの加入者電信電話債券をお調べ下さい

◇あなたがお持ちの加入者電信電話債券は満期になっていませんか。

◇電々公社では抽選により償還を行っていますが抽選に当選していませんか

◇償還期日後は利息がつきませんので償還金は、お早めにお受取り下さい

◇当選番号調べは、券面記載の銀行・証券会社または小須戸電報電話局へお問い合せ下さい。

◇お持ちの加入者電信電話債券の償還金の受領を確実にするために、安全で便利な「保護預り・無料」をぜひご利用下さい

お問い合せは券面記載の銀行・証券会社または小須戸電報電話局へ。
(電話二六〇〇番)

心豊かな「みどりのむら」づくりを!!

第一回 横水地域村づくり大会行わる

～関係者多数参加し盛大裡に～

去る二月十七日、中央公民館において、第一回横水地域村づくり大会が盛大に開催されました。

◎農業生産の向上、農村地域社会の発展は、農業者が心身ともに健康で豊かな生活を営むことにあり、そのためには、地域に住む人々が農業や生活に関する諸問題を家庭や地域において再検討し、相互に意見の交換を図りながら心豊かな「みどりのむら」づくりを自らの手で築きあげる――

以上のような目的で、横水地域村づくり推進委員会、新津農業改良普及所、小須戸町、小須戸町農業協同組合が主催して行われたもので、関係者約一三〇名が参加しました。

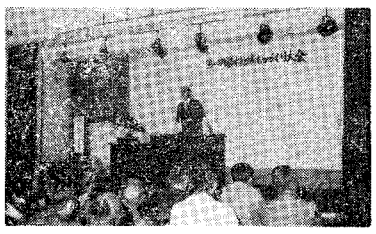
午前十時に開会され、活動事例発表や、記念講演があり、最後にレクリエーション・懇親会が行われました。

事例発表は、稲作部会で木村文昭さん、そ菜部会で高野和好さん、果樹部会が堀内幸子さん、生活部会は中野房子さんが発表を行いました。

また、記念講演は「八十年代農村・農業を考える」と題して、元農業改良普及所長西村欣策氏が行いました。

懇親会では〝おでん大会〟と銘を打ち、おでんを食べながら懇談するというめずらしい?嗜好で歌あり踊りありの大盛況ぶりでした。

この大会を契機に、よりすばらしい地域村づくりが行われることを期待します。



柔道大会で個人・団体三位!!

去る三月九日、西蒲原郡味方村体育館において第四十四回白根地方有段者会柔道大会が行われました。

小須戸町からも参加し次のような成績を得ました。なお、当日の参加者は二五〇名でした。

・一般個人　第三位　川瀬英夫

・団体　第三位

レコードコンサートのご案内

◇クラシックレコードコンサート

日時＝三月二十一日(金)午後七時三十分～

会場＝中央公民館二階視聴覚室

曲目＝イヴアヴイッチ作曲ドナウ河のさざなみ、ビゼー作曲アルルの女組曲、ショパン作曲ピアノ協奏曲第一番、シューベルト作曲魔王

主催＝中央公民館（担当・親松）

◇ジャズレコードコンサート

〝サキスフオン特集〟

ソニー・ロリンズ

アート・ペッパー

○ジョン・コルトレーン

チャーリー・パーカー

その他

サックスの響きを心ゆくまでお楽しみ下さい。

日時＝三月二十九日(土)午後七時三十分～

主催＝オーディオと音楽を楽しむ会

今まで、中央公民館のクラシックと、オーディオと音楽を楽しむ会のジャズというふうに、二部門に分かれていましたが新年度より二部門が一つになって、新しい会を作ることになりました。どうぞよろしく。

夢あるスポーツ少年団活動をめざして!!

昭和五十四年度県スポーツ少年団育成母集団研修会開かる

昭和五十四年度から日本スポーツ少年団の育成実験地区に指定された当町では、これを機にいっそうの躍進が期待されているが、このたび、日本体育協会、スポーツ少年団、新潟県スポーツ少年団主催で育成母集団研修会が二月二十三～二十四日の二日間、中央公民館を会場に開催された。

当日はこの日のために東京から日本体育協会スポーツ少年団担当の向佐主事（写真）を迎え、関川県本部長、八幡副本部長をはじめ伊里事務局長小松書記等総力をあげて取組まれ五十嵐町長の歓迎のことば、間野公民館長の祝辞で開講式の幕をあけ、続いて高橋講師の「地域と少年団」向佐講師が映画とスライドを上映しながらのスポーツ少年団のあり方とヨーロッパの事情説明、その後懇親会へとはいった。

今井町本部長のあいさつではじまったこの情報交換はその名の通りつきることのない話に時の経過を忘れさせた二十四日は高橋講師の「少年期のこころとからだ」飯田講師「母集団活動」続いて「母集団活動の促進を図るにはどうしたらよいか」をテーマに研究協議が行われ、活発な意見が出され、日本体育協会の考えも聞かれ有意義裡に終了した。おわりに母集団とお母さんの集まりとまちがわれやすいが、子どもを包む「親と地域住民による組織」であり、その役割は①子どもと自分のスポーツの環境整備をするとともに②地域のスポーツを推進する気運を作り出し③青少年と共にスポーツを楽しみ、その喜びを語りあえる〝スポーツ仲間〟でありたい。このことをもとに、指導者が指導にうちこめるように①資金を集め、②施設を確保し、③渉外や広報の活動を分担して団の運営をバックアップしていくのが母集団の役割であることを御理解されて、今後なお、いっそうの御協力、御支援をお願いしたい。

岩原スキー学校の講師を迎え

スキー講習会行わる

去る二月二十五日夜、中央公民館において岩原スキー学校主任講師岸野力雄氏を迎えて「初歩からベテランまで」の講習会を開催した。岩野氏は国体十四回出場回転優勝数度の超ベテランでその指導には定評があるが、当日も時間不足を気にしながらスキーの選び方から始まって微にいり細にいり、技能の流れの分析とターンの真ずいにふれ氏の口八丁、手八丁ぶりが披露され、深い感銘を受けた。ゲレンデではきびしい氏も、ユーモアたっぷりの話に参加者はすっかり魅了されたが、できれば、ゲレンデでぜひ実際に指導を受ければ夢のターンが完成されるのではあるまいか。

【青年通信】

若人よ全員集合!!

―サークルつくしんぼと一緒に―

―何かやってみませんか?―

私たちは、毎週水曜日午後七時三〇分より、中央公民館において、人形劇を中心にサークル活動を行っています。

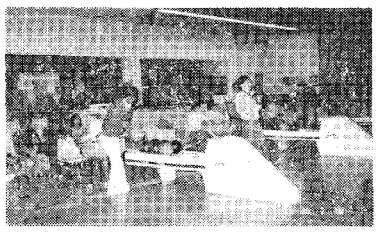
子供たちと歌い、踊り楽しい一日を過ごしてみませんか。

そのほかにも、ハイキング、キャンプ、スキー等、楽しい活動も盛りだくさんです。

若者同士の話し合いを大切に、みんなで力をあわせ活動をつづけています。

何かやってみようと思われる方、ぜひおいでください。

くわしくは、中央公民館内事務局（電話二二三四）におたずねください（写真ボーリング大会）



明るい小須戸町は まず健康から!!

～町民体力づくりキャンペーン⑯～

ドライバーのための三つのトリム

マイカー利用で出勤する人も多いので、キイをさし込む前に三つの運動をすることを習慣化するようにしましょう。

(イ)胸張りと腕かかえ

両手を大きく開いて胸を張り、静かに上体をかがめ気味にして、両手をクロスして腕の付け根をかかえ込む運動（七回）

(ロ)ももの胸つけ歩き

両手で片足をかかえて完全にももを引きつけて胸についたら離し、次に反対足と、交互に胸につけます。

車の周りをゆっくり歩きながらこの運動をすること。

左右五回ずつ。

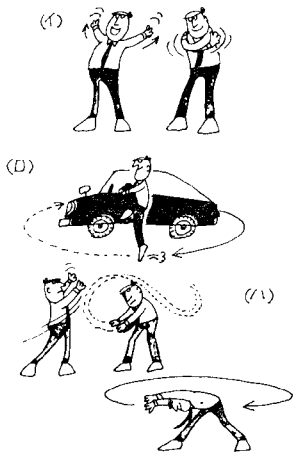
(ハ)腕の8の字振りと上体回し

軽く膝のはずみを使って、腕を斜め上から振り下ろしながら、横8の字を一つ描くたびに上体の横回わしを入れる運動。

左右各三回。

(イ)から(ハ)まで三つの運動を毎朝行えば、目覚め事故防止、腰痛予防、足の衰えを防ぐ効果がでてきます。

ドライバートリムとしてセットして下さい。



町民インドアテニス大会行わる

～庭球協会～

去る二月十七日、町民体育館において、町民インドアテニス大会が行われました。

成績は次の通りです。

・**Aグループ**

一位　内山・伊藤組

二〃　小林・木村〃

三〃　名沢・関根〃

〃　田巻・高橋〃

・**Bグループ**（男子）

一位　吉沢・高橋組

二〃　内山・川村〃

三〃　八木(信)・吉田〃

〃　佐藤・笠井〃

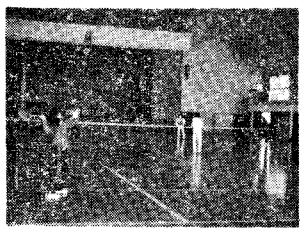
・**Cグループ**（女子）

一位　田村・関川組

二〃　木村・板井〃

三〃　高山・高山〃

〃　川瀬・佐藤〃



こどもクイズ

さあ!考えて?

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。答え・住所・氏名・学年クラスをハッキリ書いてハガキで送って下さい。正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問　ドラえもんの妹は□□□ちゃん。

二問　ドラえもんの大好物は□□□でーす。

三問　ドラえもんのきらいなのは□□□。

前号の正解は

一問　六　二問　菅原

三問　白

抽選の結果、次の方々へ賞品をお贈りしました。

文京町一広川　幸子四年

〃　石井　武彦五年

本町三　牧野　浩昭六年

水田　渡辺恵美子〃

中学生文芸

文芸クラブ

雪どけの水がちょろちょろ流れ出し　広美

雪の上えさがしにくる雀たち　聡子

残雪の中から顔出す春の使者　嗣恵

春来たり陽気のせいか眠くなり　和美

軒下のつららしたたる樽の中　健嘉

大空に白鳥の群とんでいる　浩子

しもやけがせつなく痛む授業中　たかね

ふきのとうさがして遠く歩き行く　淳子

早咲きの梅の香りが風に乗り　潤子

まっ白なとうふに針さし針供養　美優希

わかめ汁春の香りを食卓に　〃

雪の中走る列車の色映えて　千雪

登校時友と日つけしふきのとう　〃

真夜中にズシリ雪荷つ窓の外　健雄

子どもたち寒さもみせず雪遊び　英俊

卒業生記念の冊子胸に抱き　美優希

卒業式あと数日にせまりけり　和美

卒業期かたい蕾もやわらかに　千雪

二月句会報

小須戸町俳句同好会

床屋出て雪の往来日脚伸ぶ　虚秋

冬帽の深く会釈の瞳が笑ふ　芳人

風邪臥しの額へ妻の冷たき掌　良遊

二月雪又もハウスをかくしけり　香月

学童の帰路それぞれに雪渡り　林哉

かまくらに眼鏡くもらせ一と夜酒　秀穂

ポケットに大寒の冷え握りしむ　冨沙子

花を買い寂混りの釣貰う　松男

色とりどりのヤッケのみこむ大吹雪　孤羊

雪折れの沈丁花まだ枯れ見せず　樫男

節分会声満ち/＼て本成寺　可津朋

風花や退院許可の荷を寄せる　喜代子

街灯のとどく限りを雪舞えり　ミナ

「オジイチャマモチアリガト」と初電話　松山

かんじきを踏み入れ畑の雪満目　太浪

蓮根売る農婦の腰の巻財布　蒼窕

椀曲にぶどう影置く雪日充つ　石松

道凍て丶来しこと人の足音に　静花

どか雪の荒るゝにまかす家廻り　四山

すれ違う細き雪道ゆずり合い　栄松

節分や大きな手が出る落花生　敏子

宴はて丶頬にやさしき夜の雪　久子

婆に客ふはりと雪に春見ゆる　越楼

雪の丈乗せて満員バス来たり　紀男

雪あれる日

五十四年度県芸術祭入選作品

我妻清作

行き交す人まばらなり雪しまく雁木の下に朝市は立つ